

農業法人支援事業
Q 平場と中山間地の農業法人が抱える課題は？
A 平場は大規模化が進み労働力が不足。中山間地は1経営体あたりの面積が少なく作業効率が悪い。各法人の課題を拾い上げ、経営安定のための検証を行い次のステップへつなげる。

雑穀産地確立推進事業の背景
Q これまで雑穀生産日本一に取り組んでいるが、新規事業として雑穀産地確立推進に取り組み背景は？
A 水田活用以外の雑穀生産面積が減っており、特に中山間地の畑地に特化しながら畑地に適している4品種に限定し、所得の確保を目指すため事業化したもの。

医師養成事業の現状
Q 奨学金受給の卒業者数と就職状況は？
A 水田活用以外の雑穀生産面積が減っており、特に中山間地の畑地に特化しながら畑地に適している4品種に限定し、所得の確保を目指すため事業化したもの。

道路陥没への対応
Q 今冬の積雪量の多さと低温により市道の陥没が見られるが対応は？
A 市が直営で行っているほか、市内道路舗装業者に委託し、パトロールを行い、順次対応している。

総合花巻病院現況調査の内容
Q 土地売買では売り手が測量し、買い手に示すものではないか？
A 売買に伴う測量ではなく、将来的な活用のための現況測量であり高低差や複雑な地形を事前に調査するもの。

消防車、救急車両のドライブレコーダー
Q 市が所有する緊急車両すべてに配備する計画は？
A 売りに伴う測量ではなく、将来的な活用のため、現況測量であり高低差や複雑な地形を事前に調査するもの。

国民健康保険税条例の一部改正
Q 国民健康保険特別会計は、広域的、効率的な運営を図るため、平成30年度から運営主体が県に移行されますが、市では今後の在り方を見据え、国民健康保険税率の算定方法を見直すというもの。
A 資産割を廃止し、均等割や平等割の調整により、一世帯当たり平均で年額1万1580円の引き下げを見込み、子育て世代や所得が相対的に高くない世帯全般に引き下げの効果が及ぶというものです。

辺地に係る総合計画
 辺地に指定される区域の施設整備について、事業費の80%が後年度に交付税措置される辺地債を充当するため総合計画の変更などを行うもの。
 大瀬川地区は消火栓や消防屯所、消防車など消防施設の整備を、鉛地区は消防施設の整備のほか、鉛温泉スキー場関連の施設整備を、南成島地区は道路整備を、それぞれ5年計画で行うものですが、総額2億2387万6千円の

市町村医師養成事業
A 市町村医師養成事業において来年度を含め14名、そのうち中部地域配属者は2名となっている。

委員報告に討論
A 整備計画により平成28年度から順次配備し、すべてのポンプ車、化学車、救急車に設置して安全管理を図る。

委員長報告に討論
A 予算特別委員会委員長の報告はすべての予算について可決すべきものとのことでしたが、平成30年度花巻市後期高齢者医療特別会計予算には、75歳以上という年齢で差別するものであること、また平成30年度花巻市介護保険特別会計予算については、介護保険料引き上げでの予算が編成されておき、高齢者の負担は限界であることから、国庫負担割合を大幅に引き上げ、市はその先頭に立つべきであるとの反対討論がありました。採決の結果、2件とも賛成多数で原案のとおり可決されました。

内川目保育園の廃止
Q 児童数の減少に伴って、大迫地区の内川目保育園を廃止するもの。
A 昨年の7月、保護者会から「地元」に保育園があるのは安心だが子どもたちのためにはある程度の人数が必要と思う。現在7名の子どものうち、3人が小学生となるので、今後、行事を行うことも難しくなることか

答弁
Q 資産割は資産で利益を得る環境でないことから、廃止することとしたが、今回の見直しでは所得割の割合も、均等割、平等割の額も近隣市などより低い設定にあることもあり、国民健康保険基金からの繰り入れも行う予定である。

補正予算審議
Q 一般会計総額は507億円は
A 本定例会3月定例会において、平成29年度花巻市一般会計補正予算第8号から11号が原案のとおり可決されました。これにより、歳入、歳出の総額にそれぞれ10億2337万7000円が追加となり、一般会計予算の総額は507億6383万5000円となりました。

意見書発議
Q 本定例会では、2件の意見書案が提出されました。本会議での審議の結果、原案のとおり可決され、花巻市議会として内閣総理大臣等に意見書を提出しました。

補正予算審議
Q 一般会計総額は507億円は
A 本定例会3月定例会において、平成29年度花巻市一般会計補正予算第8号から11号が原案のとおり可決されました。これにより、歳入、歳出の総額にそれぞれ10億2337万7000円が追加となり、一般会計予算の総額は507億6383万5000円となりました。

補正予算審議
Q 一般会計総額は507億円は
A 本定例会3月定例会において、平成29年度花巻市一般会計補正予算第8号から11号が原案のとおり可決されました。これにより、歳入、歳出の総額にそれぞれ10億2337万7000円が追加となり、一般会計予算の総額は507億6383万5000円となりました。

補正予算審議
Q 一般会計総額は507億円は
A 本定例会3月定例会において、平成29年度花巻市一般会計補正予算第8号から11号が原案のとおり可決されました。これにより、歳入、歳出の総額にそれぞれ10億2337万7000円が追加となり、一般会計予算の総額は507億6383万5000円となりました。

件名	提出者	件名	提出者
生活保護基準の引き下げを行わないことを求めることについて	福祉常任委員会委員長 鎌田幸也	ライドシェアの導入に反対し、安全・安心なタクシー事業を守る施策推進を求めることについて	産業建設常任委員会委員長 藤井英子

※意見書全文は市ホームページに掲載しております。詳しくはそちらをご覧ください。
 ※6月定例会への請願や陳情は、5月25日（金）午後5時までに提出ください。

平成30年第1回定例会 (審議結果)

議案番号および議案名	審議結果	明和会		市民クラブ		花巻クラブ		平和環境社民クラブ		会派を構成していない																
		藤原伸	高橋勲	伊藤源康	藤原晶幸	中村初彦	高橋修	瀬川義光	内館桂	大原健	鎌田幸也	松田昇	本館憲一	藤井英子	近村晴男	高橋浩	照井省三	若柳良明	阿部一男	菅原ゆかり	増子義久	藤井幸介	櫻井肇	照井明子		
15 花巻市介護保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
44 平成30年度花巻市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
45 平成30年度花巻市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は賛成、●は反対 議長は表決に加わりません。上記以外の議案は全会一致で可決。

人権擁護委員の推薦に同意



新任
堀合 範子さん
(石鳥谷町南寺林)

教育委員の任命に同意



新任
衣更着 潤さん
(大迫町大迫)



再任
菅谷 真喜子さん
(東和町田瀬)